

線形システム理論 期末 2015年度

1. $n \times n$ 定数行列 A と n 次元変換ベクトル $\vec{x} = \begin{pmatrix} x_1 \\ \vdots \\ x_n \end{pmatrix}$ についての方程式
 $A\vec{x} = \vec{0}$

× 解は、 $b_1 x_1 + \dots + b_n x_n = 0$ ($b_1, \dots, b_n \neq 0$) を満たす。
これを満たすものは限られると可。このとき、 A の零空間 $N(A)$ の
次元 $\dim N(A)$ と、行列 A の階数 $\text{rank } A$ は、
 $\dim N(A) + \text{rank } A = n$ である。

$$\rightarrow \dim N(A) = n-1, \text{rank } A = 1$$

2. 行列 $K = \begin{bmatrix} 1 & 1 & 1 \\ 0 & 0 & 0 \end{bmatrix}$ は単純行列であるか. 理由とともに述べよ

→ 単純行列ではない

No.

Date . . .

3. 対角行列 $G = \begin{bmatrix} g_1 & & 0 \\ & g_2 & \\ 0 & & g_n \end{bmatrix}$ を考えよ。ただし $g_1 > g_2 > \dots > g_n > 0$ であり
 $\vec{x}^T \vec{x} = 1$ の条件の下での $(G\vec{x})^T (G\vec{x})$ の 最大値と最小値を求めよ

→ 最大値 g_1^2 , 最小値 g_n^2